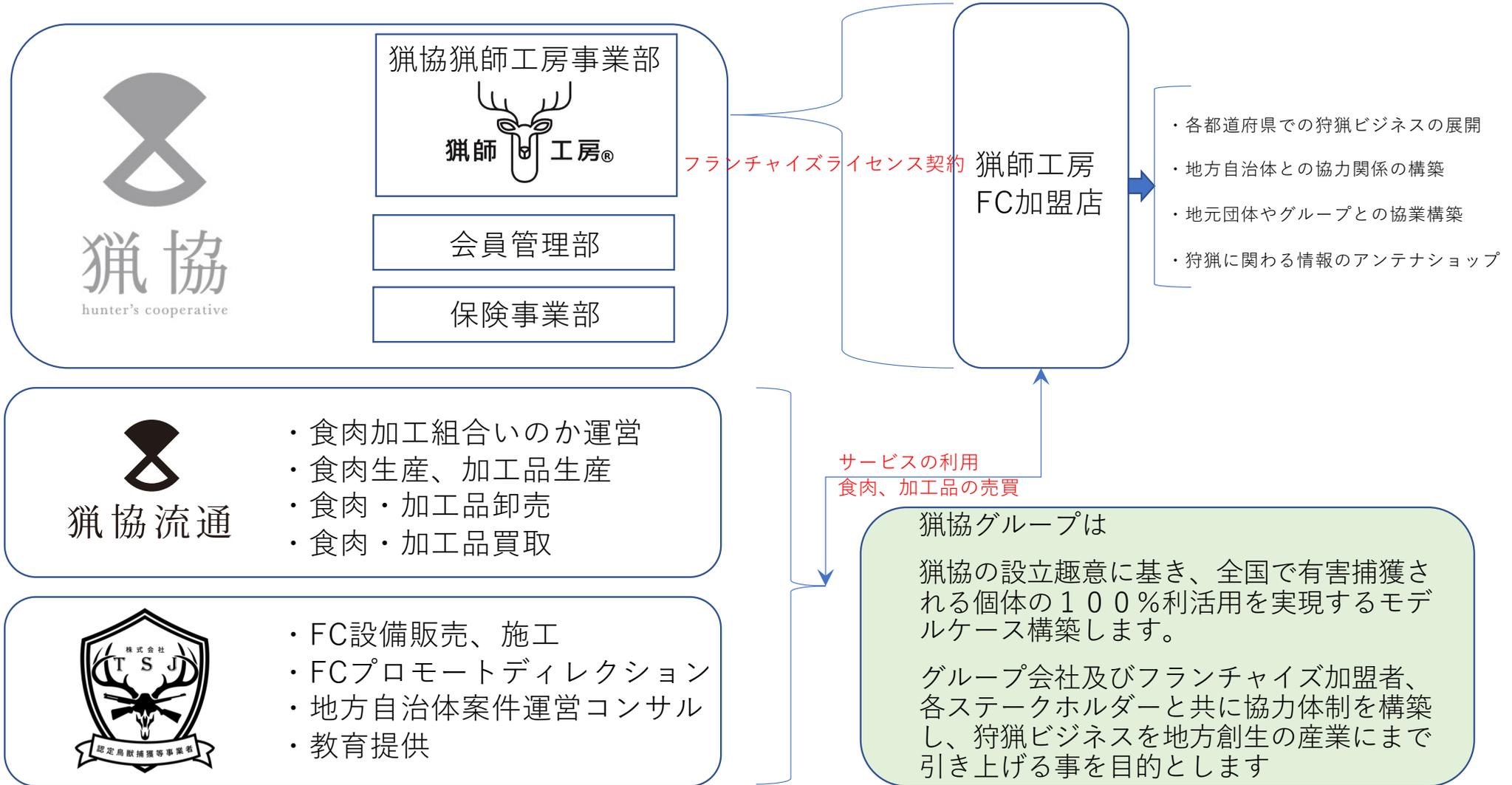


猟協グループ組織図



組織沿革

- 平成30年 8月
 - ・(株) プロット専務取締役原田と(株) TSJ代表取締役仲村が一般社団法人猟協の立ち上げ
 - ・原田と(株) プロット間で猟師工房事業を個人事業として独立することに合意
- 平成30年 9月
 - ・(一社) 猟協で猟師工房の商標登録を出願
- 平成30年10月
 - ・(一社) 猟協が東京海上日動火災の代理店承認を受け、会員募集と保険販売事業の開始
 - ・猟師工房をブランドとして立ち上げ、鳥獣害問題をキーワードとした100%利活用をコンセプトとした猟師工房フランチャイズシステムをスタートし加盟店を募集開始する
- 平成30年11月
 - ・(株) ingエンターテイメント代表中嶋と原田、(株) TSJ仲村3者を役員とする(株) 猟協流通を立ち上げ
 - ・食肉処理場の運営と食肉流通部門を担う会社を千葉県千葉市で設立
 - ・(君津市営いのか食肉加工組合での活動を踏まえ、平成31年2月千葉県君津市へ本社登記を移転予定)
- 平成30年12月
 - ・(株) プロットと原田の事業譲渡契約が成立、正式に猟師工房に関わる一切の事業は原田が所有する
 - ・(一社) 猟協、(株) 猟協流通、(株) TSJの3社で事業部門別の猟協グループを構成する
- 平成31年 1月
 - ・(株) TSJの取締役兼、千葉支社長として原田が就任し、千葉県君津市に(株) TSJの事業所登記予定
 - ・原田が所有する猟師工房君津工場にて(株) 猟協流通が食肉処理業・食肉販売業の許認可を取得
 - ・猟協グループSDGs宣言を發布し、グループ全体がSDGsの目標達成に向けて取り組むことに合意
 - ・旧君津市香木原小学校の活用にかかるプロポーザルに(株) TSJが応募し活動を計画する